

# カスタマディスプレイ PD-6xxx設定マニュアル

RETAIL & PC-POS SOLUTION

**BUSICOM**

[www.busicom.co.jp](http://www.busicom.co.jp)

# PD-6xxx カスタマディスプレイ設定-① ②

## 1. 各設定プログラムファイルの解凍

下記ファイルを解凍しデスクトップ等に張り付けておきます。

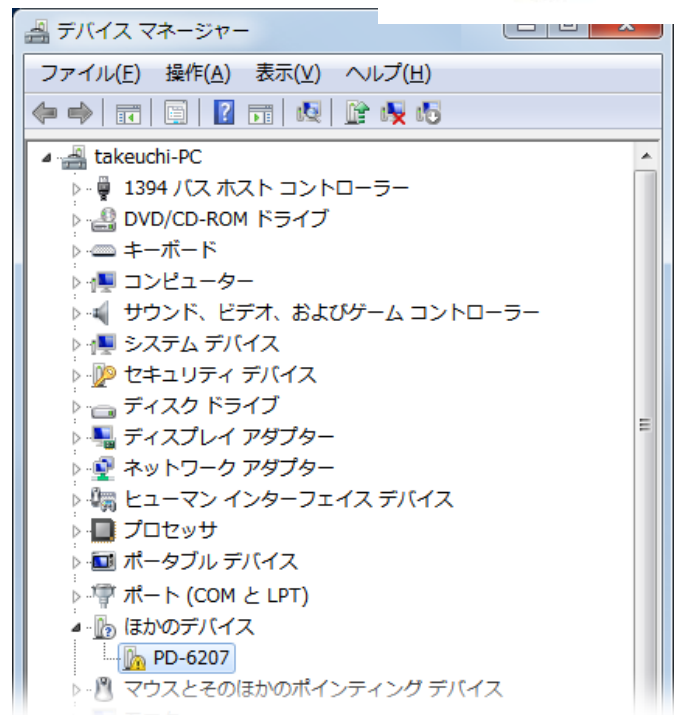
- OPOS\_E1347d.zip
- PD-6x07 Pole Display Utility Setup Tool\_1.1.2.zip
- USB\_VCOM\_v510e.zip

## 2. バーチャルCOMドライバー定

①PD-6207U カスタマディスプレイをUSBに接続します。

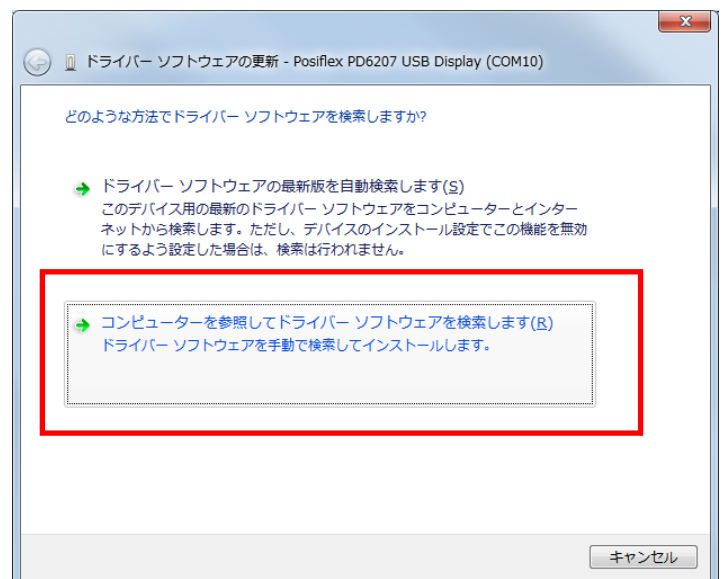


② コントロール パネル >  
すべてのコントロール パネル項目 >  
システム  
「デバイスマネージャー」を開きます



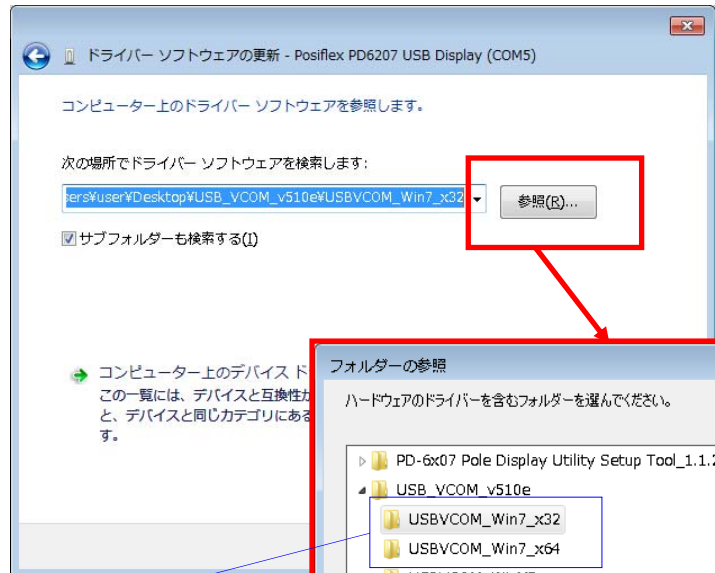
③ PD-6xxxを、ダブルクリック >  
PD-6xxxのプロパティ >  
ドライバ >  
ドライバの更新

④ 「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します。(R)」を押下。



## PD-6xxx カスタマディスプレイ設定-① ②

④ 「参照 (R)」 を押下。



⑤ 解凍しておいた  
「USB\_VCOM\_v510e」フォルダから  
ドライバーを選択します。

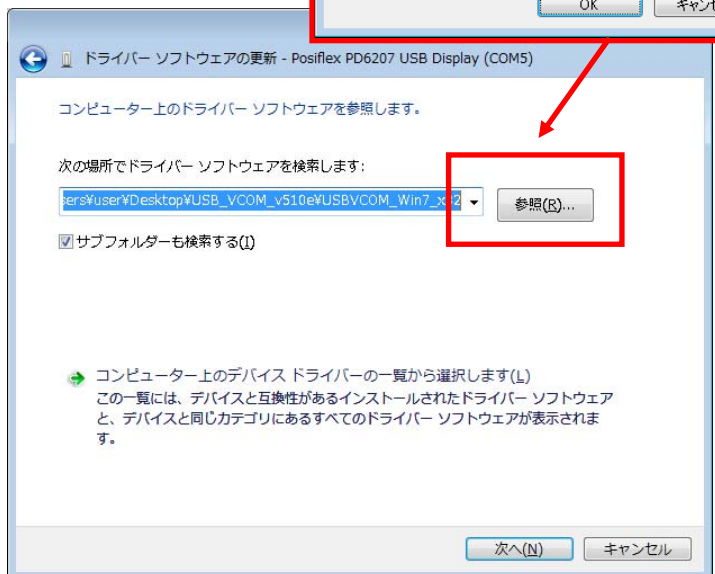
■ 32Bit Windpwsの場合

「USBVCOM\_Win7\_x32」を選択。

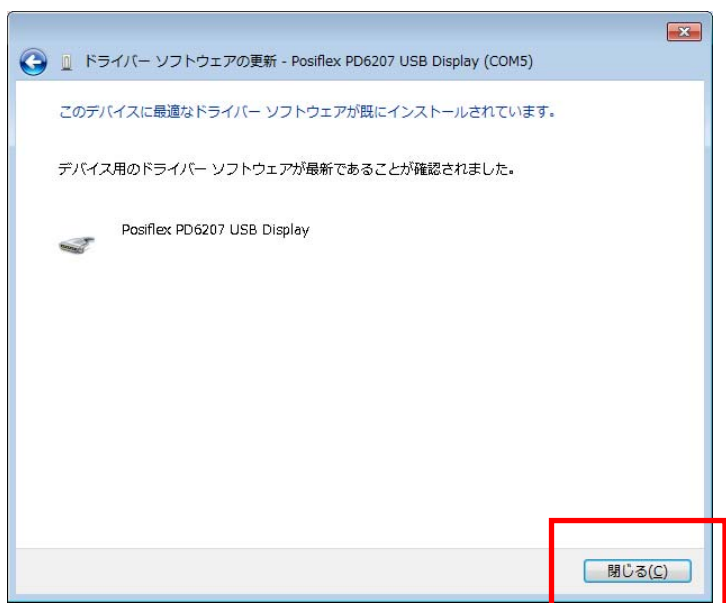
■ 64Bit Windpwsの場合

「USBVCOM\_Win7\_x64」を選択。

⑤ 「次へ (N)」 を押下。



⑥ 「閉じる (C)」 を押下。

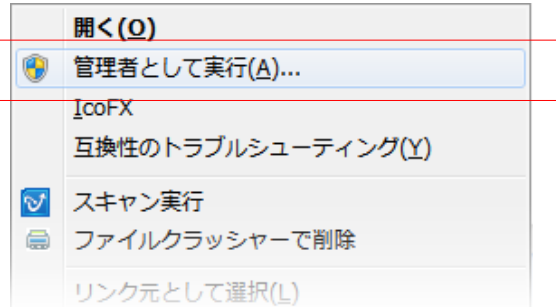


# PD-6xxx カスタマディスプレイ設定-③

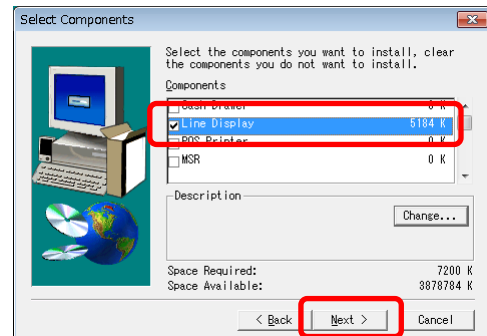
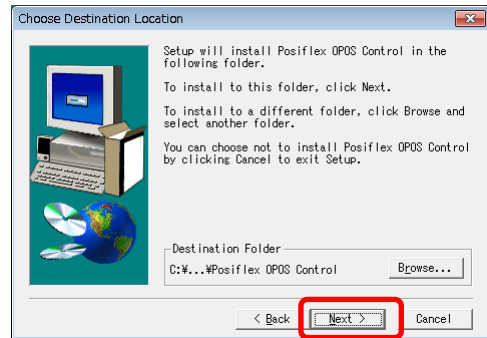
## 3. POSIFLEX OPOSのインストール

- ① OPOS\_E1347フォルダを開いて「Setup.exe」をダブルクリックします。

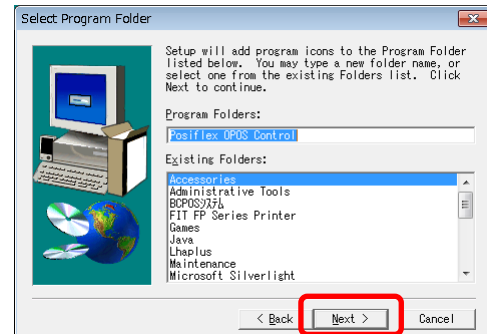
※ exeを右クリックして、管理者として実行する必要があります



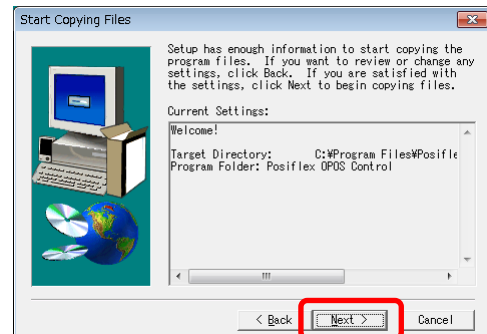
- ② 「NEXT」をクリックします。



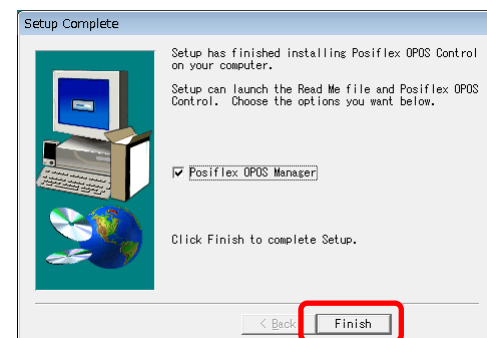
- ③ 「Line Display」にチェックして「NEXT」をクリックします。



- ④ 「NEXT」をクリックします。



- ⑤ 「NEXT」をクリックします。



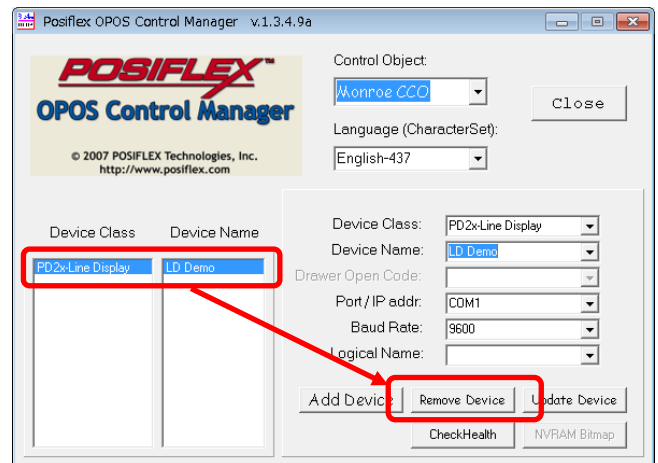
- ⑥ 「Finish」をクリックします。

# PD-6xxx カスタマディスプレイ設定-④

## 4. POSIFLEX OPOSの設定

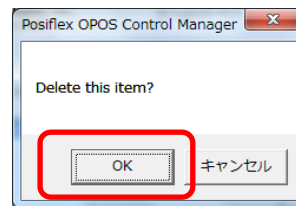
### 初期設定の削除

① POSIFLEX OPOSの画面が起動します。



② 「PD2x-Line Display」を選択して「Remove Device」を押下。

③ 「OK」を押下。



### シリアルポート番号の確認

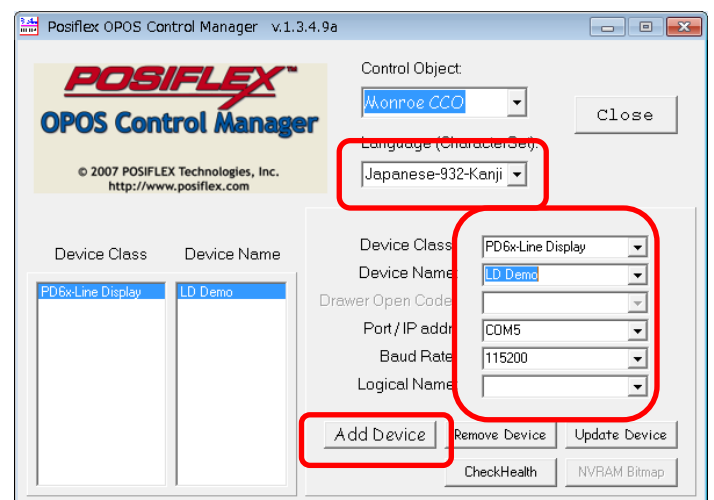
④ デバイスマネージャーを開き、「ポート (COMとLPT)」「Posiflex PD627 USB Display」のCOM番号をメモに控えて下さい。



### カスタマディスプレイ追加

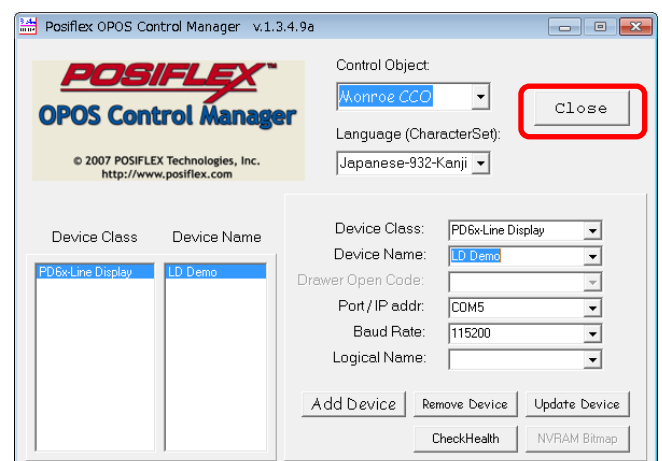
⑤ POSIFLEX OPOSの画面で以下の様に設定します。

- Language : 「Japanese-932」
- Device Class : 「PD6x-Line Display」
- Device Name : 「LD Demo」
- Port/IP addr : デバイスマネージャーの「Posiflex PD627 USB Display」で控えたCOM番号に設定します。
- Baud Rate : 「115200」



⑥ 「Add Device」を押下。

⑦ 「close」で設定画面を終了

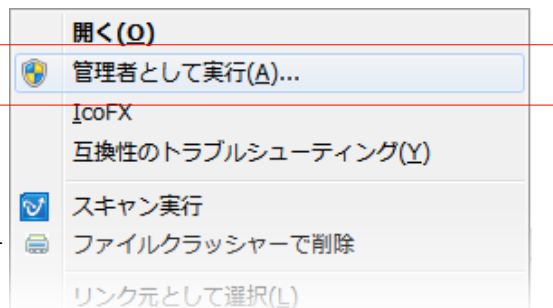


# PD-6xxx カスタマディスプレイ設定-⑤

## 5. カスタマディスプレイ設定

- ① 「GraphicDisplay\_SetupTool\_1.1.2」内の  
「GraphicDisplay\_SetupTool.exe」  
をダブルクリックして下さい。

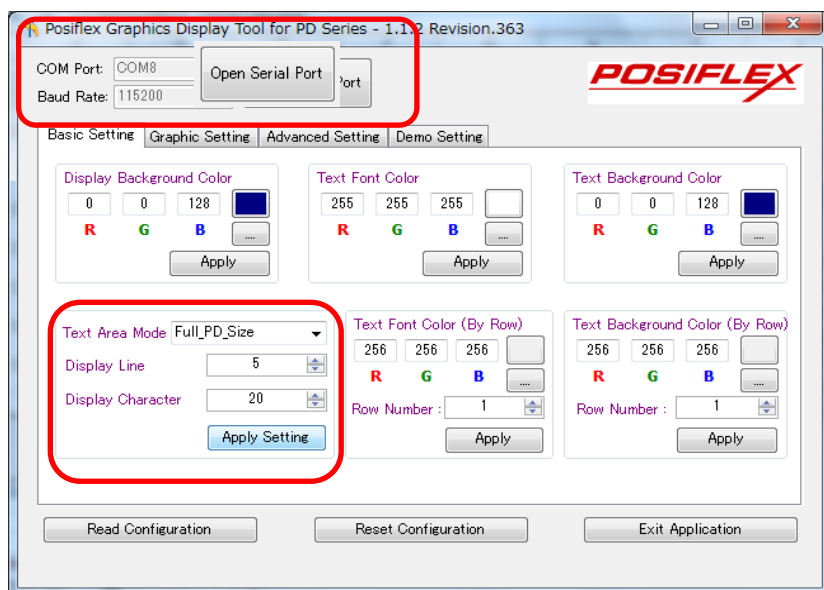
※ exeを右クリックして、  
管理者として実行する  
必要が有る場合があります



- ② COM Portをデバイスマネージャの「Posiflex PD627 USB Display」で控えたCOM番号に設定。  
Baud Rateを「115200」に設定して「Open Serial Port」をクリックします。

- ③ Text Area Modeを

「Full\_PD\_Size」  
Display Lineを「5」  
Display Characterを「20」  
に設定して  
「Apply Setting」  
をクリックします。



※カラー変更を行う場合、上記画面で行います。カラー変更後の、手順④へ進んでください。  
詳細は、次項を参照

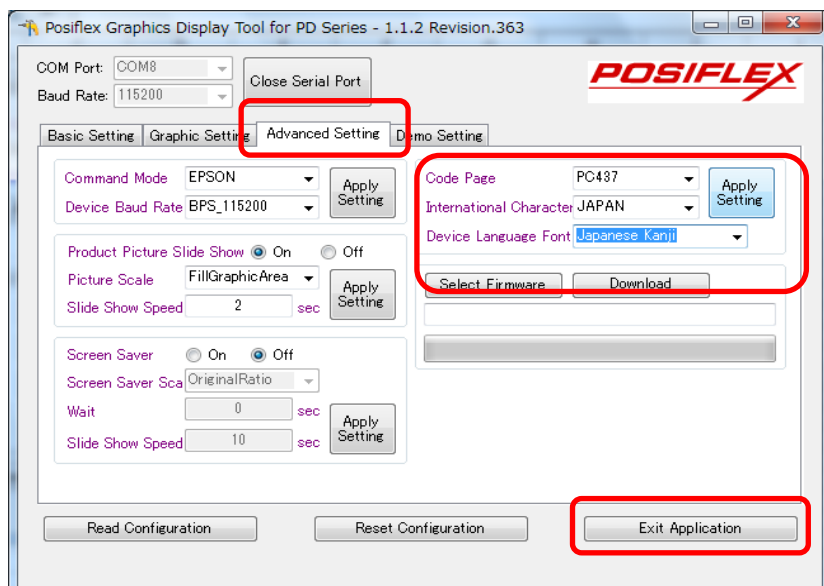
- ④ Advanced Settingのタブをクリック

International Characterを  
「JAPAN」

Device Language Fontを  
「Japanese Kanji」  
に設定して

「Apply Setting」  
をクリックします。

「Exit Application」をクリック



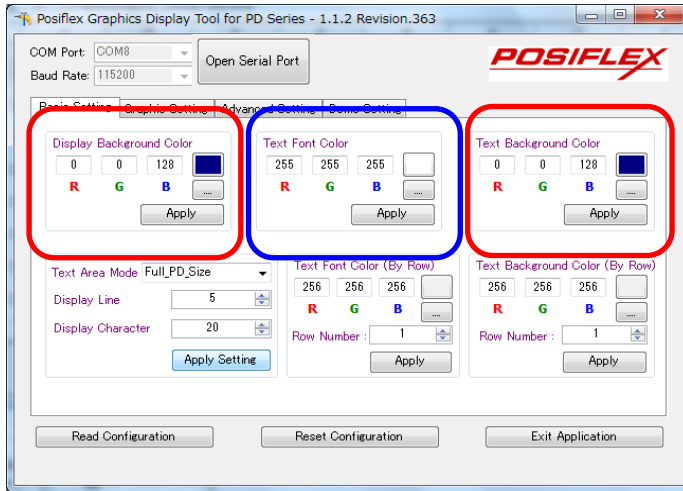
# PD-6xxx カスタマディスプレイ設定(カラー変更)

## ※ カラー変更設定

赤枠＝背景の設定（2カ所共に、色を合せてください）  
青枠＝文字色設定

### カラー選択

下記、ボタンをクリックすると、  
カラー選択画面を表示  
カラー選択後「Hide」ボタンで決定



カラー設定後「Apply Setting」を押して、カスタマの表示が変更になるのを確認してください。

RETAIL & PC-POS SOLUTION

**BUSICOM**

[www.busiom.co.jp](http://www.busiom.co.jp)



# カスタマディスプレイ 組み立てマニュアル

RETAIL & PC-POS SOLUTION

**BUSICOM**

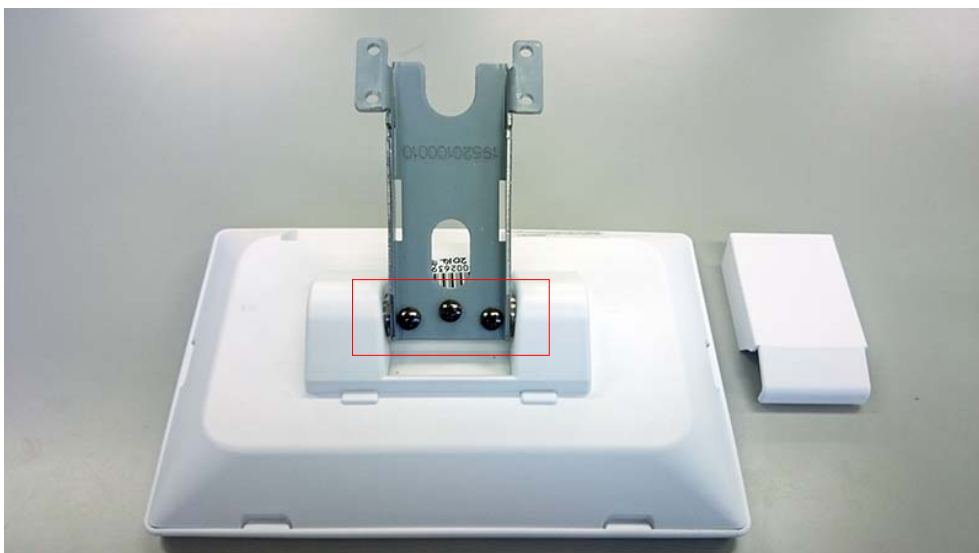
[www.busicom.co.jp](http://www.busicom.co.jp)

## カスタマディスプレイの組み立て ①

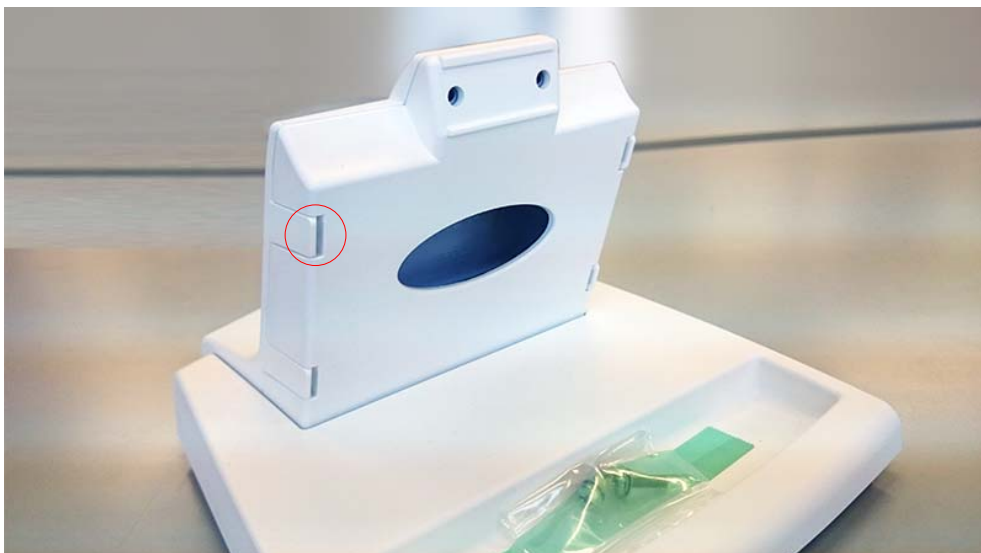
- ① Seav用、カスタマディスプレイの台座部分のカバーを外します。  
背面の下記○囲みに爪があるので、左右に広げながら外します。



- ② 台座を外します。  
下記口囲みのネジ3本を外し、台座をとります。

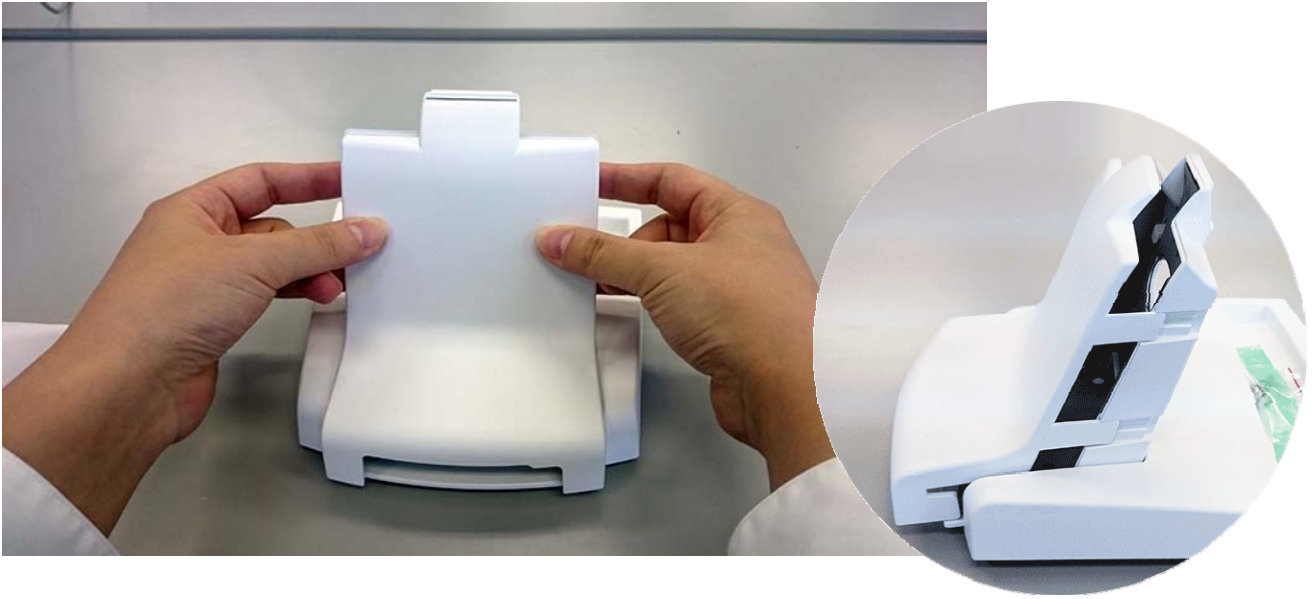


- ③ 台座の背面カバーを外します。  
下記○囲み（4箇所）に爪があります。

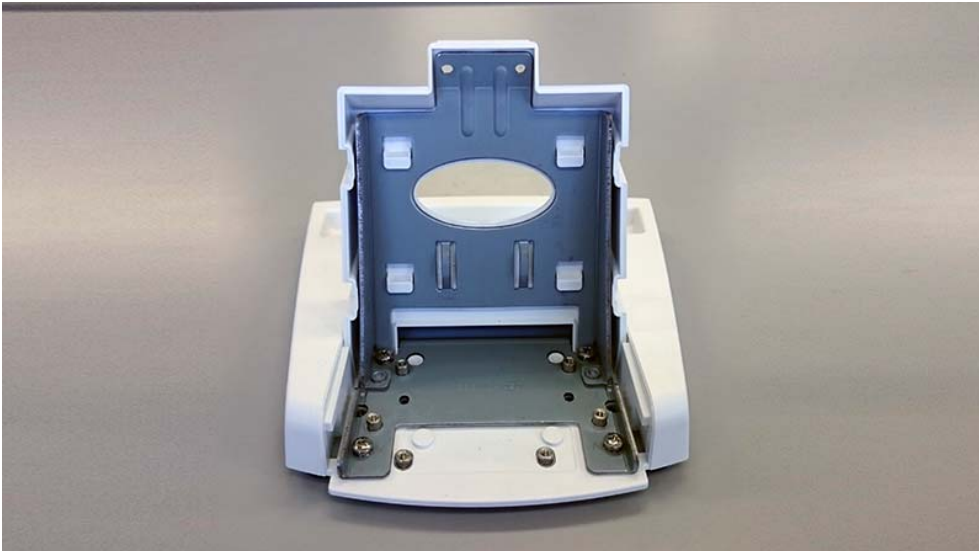


## カスタマディスプレイの組み立て ②

④ 背面より、指で全面の爪4箇所を左右に広げながら、手前に引くと外れます。



⑤ 下図の様になります



⑥ 液晶部分と台座を下記赤○部分を、同胞してある、長めのネジで止めます。



## カスタマディスプレイの組み立て ③

⑦ ネジ留めが終わったら、接続ケーブル、背面カバーを取り付けて終了です。

